

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年7月16日 (2009.7.16)

【公開番号】特開2007-325639(P2007-325639A)

【公開日】平成19年12月20日 (2007.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2007-049

【出願番号】特願2006-157170(P2006-157170)

【国際特許分類】

A 6 1 M 25/00 (2006.01)

A 6 1 L 31/00 (2006.01)

A 6 1 L 33/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 25/00 3 0 6 Z

A 6 1 M 25/00 4 1 0 F

A 6 1 L 31/00 Z

A 6 1 L 33/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月28日 (2009.5.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ナイロン 12 からなるカテーテルチューブに、炭素数が 4 個または 8 個の直鎖アルキル基を有する親水性高分子がコーティングされていることを特徴とするカテーテルチューブ

。

【請求項 2】

前記親水性高分子が、ジメチルアクリルアミドとグリシジルメタクリレートのブロック共重合体であることを特徴とする請求項 1 に記載のカテーテルチューブ。

【請求項 3】

ナイロン 11 からなるカテーテルチューブに、炭素数が 8 個の直鎖アルキル基を有する親水性高分子がコーティングされていることを特徴とするカテーテルチューブ。

【請求項 4】

前記親水性高分子が、ジメチルアクリルアミドとグリシジルメタクリレートのブロック共重合体であることを特徴とする請求項 3 に記載のカテーテルチューブ。